



# たまご祭

～たまな市議会だより～



令和元年  
12月定例会  
令和2年2月1日発行  
NO.57

# 令和元年 第3回定例会(12月)

令和元年第3回定例会は、11月27日から12月23日まで開催された。提出議案は、令和元年度一般会計補正予算、条例制定など39件で、すべて原案どおり可決した。補正予算の主なものとしては、ふるさと寄附金増加に伴う運営費の追加やいちごマラソン大会補助金の追加、東京オリンピック聖火リレー事業負担金などであった。また各委員会の改選も行なわれ、新たな体制でのスタートとなった。



東京オリンピック聖火リレー事業負担金  
402万円 ※これはイメージです



キラリかがやけ玉名  
応援寄附金推進事業  
1億5,857万円



※老朽化した玉名第1保育所の建替に伴い  
いたてん大河ドラマ館を再利用  
玉名第1保育所仮園舎借上  
1億2,100万円

## 討論 私はどう考える!!

※各議案については4ページを参照

**陳第1号**

**原案賛成** 前田 正治

国民健康保険の運営は、全国的に厳しい状況にある。全国市長会などの団体が、国に1兆円の財政負担を要望した経緯もある。国の負担割合が増加すれば、市の国保財政はよくなり、国保加入者の税負担の軽減にもつながるためこの陳情に賛成する。

**議第60・61号**

**原案反対** 前田 正治

市は、一般会計の繰り入れで国保増税を抑えてきた。平成30年度繰り入れ中止で国保税は平均3,300円の増税となった。国保税が高いのは、国が国庫負担金を減額したことが原因。国保加入者の多くが、年金生活者や所得が低い層で、国保税は大きな負担であり、一般会計からの繰り入れ中止は市民生活に大きな影響がある。

**議第81・92・93・94・98・100・104号**

**原案反対** 前田 正治

①議員、市長、副市長、教育長の期末手当の引き上げについて  
②各施設の使用料の増額について  
消費税10%増税後の経済指標(総務省の家計調査)では消費支出が前年と比較し5.1%減少。これは消費税8%導入時より下げ幅が大きい。このような消費不況の中、政府が2.2兆円の赤字国債を発行。この返済負担は国民に回ってくる。また市の財政は、地方交付税の減少、合併特例債の償還、財政調整基金の取り崩しなどを行なっている。  
このような厳しい状況を考えると、議員等の期末手当引き上げ、市民の負担増加となる使用料の増額は見送るべきでは。

**議第99号**

**原案反対** 前田 正治

0歳から2歳児を対象とした家庭的保育事業等の認可を受ける際は、保育の質を確保するうえで連携施設の確保が必要。それが困難な場合、確保しない期間として5年の経過措置が認められている。法改正に伴う条例の改正ではあるが、その期間を10年に延長することは保育の質の後退につながるため賛成できない。

# 令和元年第3回 玉名市議会(定例会)にて選出

新議長 中尾 嘉男 氏  
新副議長 多田 隈 啓二 氏



多田隈副議長



中尾議長

**就任のご挨拶**

市民の皆様には、日頃から市議会に對しましてご支援、ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。正副議長として責務の重大さを認識し、市政の発展と円滑な議会運営に全力を尽くす所存でございます。

地方分権が進展する中、二元代表制の一翼を担う議会が果たすべき役割と責任は重く、議会基本条例のもと「ONETHEAM 玉名市議会」を合言葉に積極的に議会改革に取り組み、市民の皆様の信頼と期待に応え「身近で開かれた議会」・「議会の見える化」改革を目指し努めてまいります。

これまでの議会改革の流れを断つことなく、議会・議員に求められる役割を十分に果たし、さらなる議会の機能強化と、市民の皆様とともに考え、ともに歩む議会、開かれた議会の構築を目指してまいります。

最後に、皆様の益々のご健勝を心からお祈りいたしまして、就任のご挨拶といたします。

## 常任委員会・特別委員会の構成委員も決定されました

**総務委員会**

前田 正治	吉田 真樹子	中尾 嘉男	森川 和博	坂本 公司
-------	--------	-------	-------	-------



**建設経済委員会**

一瀬 重隆	赤松 英康	江田 計司	多田隈啓二
-------	-------	-------	-------



**文教厚生委員会**

作本 幸男	徳村登志郎	北本 将幸	吉田 憲司	西川 裕文
-------	-------	-------	-------	-------



**議会運営委員会**

◎徳村登志郎	◎北本 将幸	◎内田 靖信	◎近松恵美子
◎作本 幸男	◎森川 和博	◎田畑 久吉	◎近松恵美子

**議会改革推進特別委員会**

◎多田隈啓二	◎西川 裕文	◎吉田 憲司	◎一瀬 重隆
◎嶋村 徹	◎内田 靖信	◎近松恵美子	◎田畑 久吉

**議会広報広聴特別委員会**

◎北本 将幸	◎赤松 英康	◎坂本 公司	◎吉田真樹子
◎古奥 俊男	◎松本 憲二	◎徳村登志郎	◎嶋村 徹

**有明海沿岸道路及び公共施設建設調査特別委員会**

◎江田 計司	◎一瀬 重隆	◎吉田真樹子	◎古奥 俊男
◎北本 将幸	◎近松恵美子	◎森川 和博	◎田畑 久吉

**金栗四三地域創造戦略特別委員会**

◎多田隈啓二	◎田畑 久吉	◎坂本 公司	◎吉田真樹子	◎吉田 憲司	◎一瀬 重隆	◎松本 憲二	◎徳村登志郎	◎江田 計司	◎近松恵美子
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

**くまもと県立病院機構設立組合議会**

◎吉田真樹子	◎古奥 俊男	◎北本 将幸	◎嶋村 徹	◎前田 正治
--------	--------	--------	-------	--------

**有明広域行政事務組合議会**

◎吉田 憲司	◎一瀬 重隆	◎赤松 英康	◎西川 裕文	◎江田 計司
--------	--------	--------	--------	--------

(◎=委員長、○=副委員長 敬称略)

# 委員会報告

## 総務

令和元年12月13日開催

### ふるさと納税 大幅増!

**質問** 増加しているふるさと納税に対し、返礼品代、諸経費などの内訳はどうなっているのか。また、人気の返礼品は何であるか。

**答え** ふるさと納税額の3割が返礼品代、送料等で2割程度となっている。人気の返礼品は地場産の温州みかんやあか牛、馬刺し等である。

### 証明書発行手数料 引き上げ

**質問** 住民基本台帳の閲覧・住民票等の交付に関する手数料の見直しについて、国の法律はあるのか。また今回200円から300円に引き上げられるのは他市の状況との兼ね合いなのか。

**答え** 戸籍については、国の基準に従った料金の徴収を行なっている。住民票等は特に基準はない。他市もすでに300円で、合併後14年が経過しているため、早期の料金の見直しが必要であった。



▲ふるさと返礼品のみかん・足袋

戸籍謄・抄本	450円
除籍謄・抄本	750円
戸籍の附票	300円
戸籍記載事項証明	350円
除籍記載事項証明	450円
身分証明	300円
住民票	300円
住民票記載事項証明	300円
印鑑登録	300円
印鑑再登録	500円
印鑑証明	300円
諸証明	300円
所得証明	300円
課税証明	300円
納税証明	300円
資産証明	300円

▲令和2年4月からの各種証明書等手数料

## 建設経済

令和元年12月16日開催

### 指定管理者の指定について

**質問** 大衆浴場 玉の湯の指定管理者からの納付金が減額になる要因は。

**答え** 利用者が減少しており指定管理の運営収支を考慮し減額する。来年度以降に大規模な修繕が見込まれないことや、指定管理者応募の誘因になることも考慮した。



▲大衆浴場 玉の湯

### 玉名市大衆浴場条例等の一部を改正する条例の制定について

**質問** 草枕温泉てんすいの入場料について、障がい者手帳等の所持者の料金設定の考え方は。

**答え** 市外大人の障がい者手帳等所持者に割引規定はないが、利用者の意見等も踏まえ、今回の条例改正で市内外の区別なく割引規定を設けた。



▲草枕温泉てんすい

### いちごマラソン大会補助金増額

**質問** 今回いちごマラソン大会補助金を増額して、シャトルバスで遠くから送迎を行なうとのことだが、近隣の渋滞は解消できそうか。

**答え** 初めての試みであり断言はできないが、昨年までに比べれば緩和できるものと考えている。



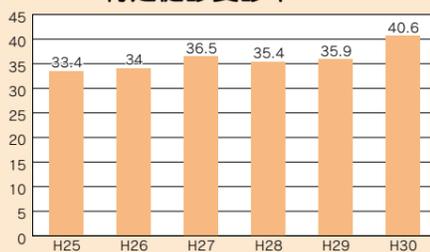
▲昨年のいちごマラソン大会

### 保険者努力支援制度

**質問** 保険者努力支援制度について、特定健診の受診率、ジェネリック医薬品の使用率は、また、この制度に対する、市の取り組みについて伺う。

**答え** 特定健診の受診率は40.6パーセント、ジェネリック医薬品の使用率は75.44パーセントであり、特定健診の受診率向上を重点科目として進めている。

特定健診受診率 (%)



令和元年12月17日開催

## 令和元年 第3回定例会 議案の審議結果

### 全会一致で認定、承認、可決した議案

議番号	議案名	議番号	議案名
議第62号	平成30年度玉名市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	議第96号	玉名市天水石けん加工施設条例及び玉名市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について
議第63号	平成30年度玉名市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	議第97号	玉名市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
議第64号	平成30年度玉名市浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算	議第101号	玉名市消防団員の定員、任免、給与、勤務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第65号	平成30年度玉名市九州新幹線漏水等被害対策事業特別会計歳入歳出決算	議第102号	玉名市立小中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について
議第66号	平成30年度玉名市水道事業会計決算	議第103号	玉名市教育センター条例の一部を改正する条例の制定について
議第67号	平成30年度玉名市公共下水道事業会計決算	議第105号	玉名市上下水道事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第68号	平成30年度玉名市農業集落排水事業会計決算	議第106号	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について
議第80号	専決処分事項の承認について 専決第4号 令和元年度玉名市一般会計補正予算(第4号)	議第107号	指定管理者の指定について
議第82号	令和元年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	議第108号	指定管理者の指定について
議第83号	令和元年度玉名市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	議第109号	指定管理者の指定について
議第84号	令和元年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	議第110号	指定管理者の指定について
議第85号	令和元年度玉名市浄化槽整備事業特別会計補正予算(第2号)	議第111号	指定管理者の指定について
議第86号	令和元年度玉名市九州新幹線漏水等被害対策事業特別会計補正予算(第2号)	議第112号	指定管理者の指定について
議第87号	令和元年度玉名市水道事業会計補正予算(第2号)	議第113号	指定管理者の指定について
議第88号	令和元年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	議第114号	市道路線の認定について
議第89号	令和元年度玉名市農業集落排水事業会計補正予算(第1号)	議第115号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第90号	玉名市伊倉ふれあいセンター条例の制定について	議第116号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第91号	玉名市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部を改正する等の条例の制定について	議第117号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第95号	玉名市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議第118号	人権擁護委員候補者の推薦について

### 賛否の分かれた議案

議案	坂本	吉田	吉田	一瀬	赤松	古奥	多田	松本	徳村	西川	嶋村	内田	江田	近松	前田	作本	森川	中尾	田畑	議決結果	
議第60号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(賛18、反1)
議第61号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(賛18、反1)
議第81号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(賛16、反2)
議第92号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(賛16、反2)
議第93号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(賛16、反2)
議第94号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(賛16、反2)
議第98号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(賛17、反1)
議第99号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(賛17、反1)
議第100号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(賛17、反1)
議第104号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(賛17、反1)

※新生ク…新生クラブ/自友ク…自友クラブ/創政未来…創政未来/市民改革…市民改革クラブ/無党派…会派に属さない議員

### 陳情 審議結果

陳第	件名	所管委員会	委員会結果	本会議最終結果
陳第1号	国民健康保険財政への国庫負担割合をふやすことを求める意見書の提出に関する陳情	文教厚生委員会	採択(賛成多数)	採択(賛成多数)
陳第2号	梅林地区における公民館新設に関する陳情	文教厚生委員会	継続審査(全員一致)	継続審査(全会一致)
陳第3号	小田地区における地域コミュニティの施設及び場所の確保に関する陳情	文教厚生委員会	継続審査(全員一致)	継続審査(全会一致)
陳第4号	小学校閉校に伴う旧月瀬校区コミュニティ集会所及び広場建設に関する陳情	文教厚生委員会	継続審査(全員一致)	継続審査(全会一致)
陳第5号	石貴支館の地域の拠点としての避難所等に関する陳情	総務委員会	継続審査(賛成多数)	継続審査(賛成多数)
陳第6号	三ツ川地区における地域活動等の多目的広場及びコミュニティセンター施設の整備に関する陳情	文教厚生委員会	継続審査(全員一致)	継続審査(全会一致)

### 人事

人権擁護委員の推薦について  
同意しました。

(敬称略)

- まつき 幸美
- ゆきみ 幸美
- まえだ ひでお
- ひでお 白出男
- きむら ふさこ
- ふさこ 総子
- はまさき みつくに
- みつくに 光邦

## 災害時対策会議における 運営会議の模擬訓練

●11月17日(日)

市民、警察及び消防などの協力のもと、消防はしご車や県防災ヘリコプターなどが出動し、玉名市総合防災訓練が実施された。同時に市議会においても災害時対策会議の模擬訓練を行なった。



▲災害時対策会議の模擬訓練(天水グラウンド)

## 議会だより(たまたて箱) アンケート結果報告

●11月19日(火)

昨年8月に議会だより「たまたて箱」に関するアンケート調査を実施したところ、市民の方々から多くの意見があった。その中から、今後の市政運営における貴重な意見については、市長へ報告し活かして頂くよう要望を行なった。



▲市長へ提出する議会広報広聴特別委員会

## 議員コンプライアンスに ついて学ぶ～議員研修会～

●11月26日(火)

昨年の議会改革度調査ランキングで、全国69位(県内1位)を取得。その調査を実施された早稲田大学マニフェスト研究所の北川正恭氏を招き、更なる議会改革を学んだ。



▲研修会の様子  
◀講話を行なう北川正恭先生

## 女子ハンドボール世界選手権 アンゴラチームを応援

●11月30日(土)

一般募集で結成された市民応援団とともに市議会議員団が、アンゴラチームの初戦を応援。「アンゴラ・ア・ヴァンチ!」や「ポア・ポーラ」などポルトガル語での熱い声援を送った。



▲アンゴラチームの初戦を応援  
◀アクアドーム会場

# 行政視察報告

## 議会改革推進特別委員会

令和元年10月30日～31日

### 広島県三次市 議会報告会・懇談会の取り組みについて

三次市では議会改革として、議会報告会・懇談会を実施されていた。出張型意見交換会として、地域の老人クラブや民生自治組織に議会の方針を説明。また、常任委員会が所管する各団体との意見交換会を行い、既に取り組みされている内容に「※PDCA」を追加して、課題解消に向けた取り組みを実施。本市でも、市民との直接対話の促進が必要だと感じた。



▲三次市での行政研修の様子

### 山口県防府市 議会改革の取り組みについて学ぶ

防府市議会では、市長その他の執行機関を監視・けん制するだけでなく、政策提言、政策立案機能を高め「幅広く市民の意思を反映する」という議会の役割を果たすため、議会報告会を実施。本市でも開かれた議会として、政策立案のため、議会と市民が市政全般にわたっての情報及び意見を交換する議会報告会が必要だと感じた。

※PDCA:行政活動を、より効率的で効果的に行う手段のこと。Plan(計画・立案)Do(実施・施行)Check(評価・検証)Action(改善・見直し)

## 金粟四三地域創造戦略特別委員会

令和元年11月11日～12日

### 山口県長門市 JAL 向津具ダブルマラソンの取り組み

長門市では大会を通じて、健康増進と参加者及び大会をサポートするボランティアと市民の親睦と融和を図り、大会開催に伴う地域経済の活性化、さらには、交流人口の拡大に寄与することを目的として開催されていた。取り組みとしてゲストラナーとの前日交流会やコース周辺の小学校では児童・教職員・PTA及び保護者での応援やエイドステーション(給水・飲食所)の運営を行ない、大会を盛り上げられていた。また、出場されたランナーにアンケート調査を行なわれており、アンケート結果や反省事項を整理・検証・改善し、ランナーの声を今後の運営に反映させ、リピーターが増える魅力ある大会となるよう取り組まれていた。本市でも、第1回「玉名いだてんマラソン」でのアンケート調査の必要性を感じた。



▲長門市での行政研修の様子

## 市長へ6回目の『提言書』提出!

金粟四三地域創造戦略特別委員会では、「大河ドラマを活用した地域活性化に関すること」等3つの調査項目を柱に、多く



▲12月23日に市長へ提言書を提出の調査研究を実施。これまでに5回(30項目)の提言を行なってきた。今回は「玉名いだてんマラソン大会」が更に充実するための提言書(右)を市長へ提出した。

### ～～ 今回の提言内容 ～～

- 1、玉名市を満喫してもらうための応援とおもてなし
  - ① 菊池川流域日本遺産を活用した、玉名市独自の応援
  - ② コース沿道での気軽な応援
  - ③ 子どもたちのボランティア活動で盛り上げる
- 2、地域住民に早目の交通規制の説明会の実施
- 3、大会当日に「玉名いだてんマラソン」に出場されたランナーにアンケート調査を行なう

田畑ひさよし 議員 (市民改革)

その他の質問

- 玉名大儀まつりの経済効果は
- 生活道路及び市道の管理体制は万全か



質問 非正規職員の待遇改善やその方向性について

10年程前に保育士を含む臨時職員の方々の待遇改善を一般質問の場において関係所管課へ強くお願いをした。また、国会議員の方にもその旨の要望をしたところである。政府の「働き方改革」を背景に、非正規職員へのボーナス支給や他の待遇改善について、本市に伺う。

総務部長 会計年度任用職員制度導入に伴い、令和2年度から待遇改善を図る

令和2年度から、非常勤職員を中心に多くの非正規職員が会計年度任用職員に移行するが、それに伴い、待遇改善につながる制度設計を行なってきた。具体的には、期末手当の支給や再度任用された場合の報酬の引き上げなどがあるが、本市の特徴とし



▲市民課で窓口対応をする職員

ては、初年度から期末手当を常勤職員と同水準で支給することや月額の報酬を現行より上回るよう設定していることが挙げられる。



QRコード▶

一般質問 《ここが聞きたい》

QRコードで録画映像をご覧いただけます



松本憲二 議員 (自友クラブ)

その他の質問

- 市長の選挙時の公約(マニフェスト)の進捗状況について



質問 各施設の使用・建設に対し広域連携での取り組みについて

各施設の使用料金を市内外を問わず統一することで利用促進を図れると思うが、本市での取り組みを伺う。また施設建設に対しても玉名・荒尾地域で広域的に取り組むことで財源負担軽減にも繋がると思うが市の見解はどうか。

企画経営部長 施設ごとに状況が異なる。機会があれば意見交換や検討を行なう

料金の統一については、施設ごとに状況が異なるため、今後も慎重に検討していきたい。

また、広域での施設建設については、斎場や衛生施設等は既に取り組んでいるが、陸上競技場等については検討されていない。

市長 各自治体のニーズや建設意欲も異なることから、今後情報交換を積



▲横島総合保健福祉センター ゆとりーむのプール

プール利用料金表	
区分	料金
玉名市内に居住する大人(70歳以上の者に限る)	200円
玉名市内に居住する大人	300円
玉名市外に居住する大人	500円
玉名市内に居住する小人(中学生以下)	200円
玉名市外に居住する小人(中学生以下)	300円

極的に行ない、「10年ビジョン」に掲げたように、広域連携の強化を推進していきたい。QRコード▶



坂本 公 議員 (新生クラブ)

その他の質問

- 野犬出没の対応について
- 新玉名市民会館のこけら落としのゲストについて



質問 未就学児の児童発達支援事業について

発達障害などの療育は3歳から8歳までが非常に重要である。早めの療育は、子どもたちの未来を大きく左右する。本市の現状やこれからの取り組みを伺う。

健康福祉部長 早期発見に努め、療育に繋いでいる

乳幼児健診を初め、児童発達支援センターの療育相談員が幼稚園や保育所を巡回し、早期発見に努めている。保護者からの相談が早期発見に繋がる最も大きなきっかけとなるが、保護者側のそれぞれの諸事情により、障害児相談支援に繋がりにくい場合もある。サービスを必要とする児童がスムーズに利用できる体制づくりや利用者の増加傾向などに対する課題解決に向け、検討を重ねている。



▲未就学児への療育の様子



QRコード▶

近松 恵美子 議員 (新生クラブ)

その他の質問

- 公的施設における除草剤の使用状況について
- タマにゃん教室について



質問 長期間保育が増え、管理された中で育つ子どもたちにゆとりの空間を

陸合小学校・大野小学校の児童が利用する学童保育所は、過密状態である。他の施設と比べると遊び場が少なく、子どもが育つ環境として適切でない。岱明ふれあい健康センターの利用可能な部屋やトレーニングルームの空き時間を活用してはどうか。また敷地内建設も考えるべきではないか。

健康福祉部長 子どもの安全と安心を考えた施設整備を行なっていく

陸合小学校区及び大野小学校区の学童クラブは、利用者数の増加に伴い平成30年度から改修整備した施設で運営されている。子どもの遊び場として、近くの陸合小学校の体育館などを利用している。今後も子どもの安全と安心のために、学校や保護者、



▲学童保育を利用する児童たち

運営法人とも相談し、岱明ふれあい健康センターの活用も含めて考えていく。



QRコード▶

北本 将幸 議員 (創政未来)

その他の質問

- 不登校児童の支援について
- 新年度予算編成について



質問 公共施設マネジメントにおいても圏域的に取り組んで!

地方財政においては、老朽化した公共施設の維持管理に多額の予算が必要になっている。人口減少社会において、今までどおりすべての施設を市町村単独で維持していくのは難しくなる。よって公共施設のマネジメントにおいても圏域内で取り組んでは、

企画経営部長 共同で行なうことが可能な事業の洗い出しを行ない、政策連携を図る

公共施設の建設や改修の分野において、事業計画を提案できるよう体制の強化と市町間職員の緊密な連携を推進する。現在取り組んでいる「玉名圏域図書館等相互利用事業」のような、共同利用できるものから検討を始め、他に共同で行なうことが可能



▲玉名圏域定住自立圏共生ビジョン

な事業の洗い出しをしっかりと行ない、政策連携を図る。



QRコード▶

徳村 登志郎 議員 (公明党)

その他の質問

- 地域を守る建設土木工事の担い手を育てる公共工事の平準化について

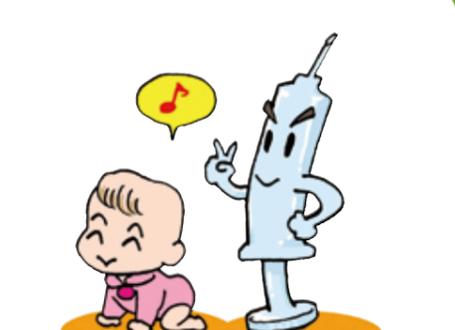


質問 市民の福祉・健康を守るための施策について

- ① ロタウイルスワクチンの定期接種開始に伴う同年齢の非対象乳児の助成について
- ② ピロリ菌検査導入について
- ③ 補聴器の電池の助成について

健康福祉部長 各種の助成状況について

- ① 定期接種対象者は、厚生労働省の各種部会審議を踏まえて定められており、これまで同様、国の予防接種法に基づき対応する。
- ② 国や県の動向を見極めるとともに玉名健康センター等とも協議を重ねながらピロリ菌検査の実施、補助の実施に向けては検討していきたい。
- ③ 補聴器の購入や修理費を助成する「身体障害者等補聴器支給事業」「難聴児補聴器



購入費助成事業」があるが、現段階では障害者総合支援法に基づく制度であり、電池については助成対象になっていない。



QRコード▶

その他の質問

- 市総合防災訓練について
- 公立保育所の充実について



質問 合併して14年、今後の財政運営について

平成17年10月の合併以来約14年。発行された約267億円の合併特例債が終了する。また合併算定替による普通交付税も段階的に減額され令和2年度に終了する。これからは財政的に厳しくなると思われるが、今後の財政運営についてどうお考えか。

総務部長 安定した財政運営を維持するために大規模な財政改革が必要

令和2年度をもって合併特例債の発行、普通交付税の合併算定替といった財政上の優遇措置が終了する。近年の市の財政状況は、地方債残高が伸び、基金残高が減少している。限られた財源という制約の中で、真に必要な施策を実施する為に、地方債の年間発行額の上限設定、効果の限定的な事



▲合併特例債を活用し建設中の市民会館 6月オープン予定

業の廃止・縮小等による一般財源の確保、現行の予算編成方法の見直しを含む大規模な財政改革が必要であると考えます。

QRコード▶



その他の質問

- 令和2年度予算の収支見直し及び予算編成方針について



質問 関係法令の改正を受け、嘱託員のあり方について、将来を見据えた方針を

嘱託員設置条例を廃止する理由、また嘱託員制度を今後どうするのか伺う。人口減少で区長のなり手不足も少なくない。今回の法律改正を受け、嘱託員の役割と業務内容、区長の役割、区長＝嘱託員といった今までの体制を、見直す時期ではないか。

総務部長 委託契約により引き続き業務をお願いするが、体制について今後検討を進める

法改正により非常勤特別職員の任用要件が厳格化されるに伴い、嘱託員がこれに該当しなくなるため、条例を廃止する。市の円滑な行政運営を進めていく上で嘱託員が担っている役割、業務は極めて重要であるため、区長と委託契約を締結し、引き



▲区長を中心に行われる清掃作業

続き業務をお願いする。今後の体制については、少子高齢化による担い手不足の問題を抱えている行政区が増加していることから、将来を見据えた最善の方法について検討を進める。

QRコード▶



その他の質問

- 学校教育について
- 公共工事について



質問 新玉名駅が開業して9年。駅周辺整備の対策について伺う

整備の推進に向け、国土交通省からの人材派遣はどうなったのか伺う。思いきった施策で県に働きかけたり、何らかのアクションを起こすべきと思うが、進出企業へのアンケート調査後の対策及び商業ゾーンや観光ゾーン等の今後の対策はどうお考えか。

総務部長 県への人材派遣依頼、整備区域内の文化財予備調査を行なっている

国土交通省からの人材派遣は、昨年度要望し、直接要請活動も行なったが、技術系職員の人材は難しく、現在は、県へ都市計画等に精通した職員派遣を要望している。



▲新玉名駅周辺区域

建設部長 アンケート調査後の対策として、企業進出の上で課題となる文化財の予備調査を進めている。調査をすることで、対象の土地に文化財が所在するのか、所在した場合は本調査費用や期間がどの程度かかるのか、企業進出時に必要な情報提供が可能となる。

QRコード▶



その他の質問

- 大規模災害時の対応について
- 玉名いでんマラソンについて
- 将来的な公共施設のあり方について



質問 子どもの貧困対策(子ども食堂)の現状について

いわゆる貧困世帯の子どもは、7人にひとり推計されている。全国では、ボランティアやNPOが、未来を担う子どもたちのために放課後や休日に子ども食堂を開設し、無料や低料金で食事の提供をされている。本市の現状と、補助等について伺う。

健康福祉部長 子どもの貧困対策に対し、一層の充実した対応を図っていきたい

市内では、2カ所の子ども食堂が開設され、一回当たり約20名の子どもたちが利用。助成等を行っていないが、子どもの貧困対策として、「子どもの学習支援事業」を実施。支援内容は、「貧困の連鎖」を防止するため、生活困窮世帯の小・中学生、高校生を対象に、学習支援、基本的な生活習



慣の習得支援、学校や家庭以外の居場所づくりの支援を行なっている。今後、子どもの貧困対策に対し一層の充実した対応を図りたい。

QRコード▶



その他の質問

- 玉名第1保育所の建設と旧庁舎跡地について



質問 厳しい水産業の現状について本市の具体的な対応、支援について

宝の海と言われていた有明海が、今では悲しい海になりつつある。漁業就労者の高齢化、後継者不足、漁場環境の悪化によりノリやアサリ等の生産が大変厳しい状況である。そこで本市の今後の支援策や取り組みまた専門職員の採用について伺う。

産業経済部長 産官学連携のもと、実効性の高い効果的な取組に対し支援していく

民間開発の各種資材を用いた底質改善や稚貝育成の実証実験、漁業収入の安定確保のための大学との連携による新たな水産分野への転換、更には現在の漁業組織の最適化等について、漁協と共通認識のもと、議論を深めていくことで必要な支援策を考えていく。



▲アサリ調査の様子

市長 専門職の計画的な採用について漁協の意見や要望などを把握しながら、市の施策として取り組む中、必要があれば検討する。

QRコード▶



その他の質問

- 死亡届の手続きについて



質問 健康への自己管理のため歩数計を活用した健康増進事業の復活を!

健康増進事業として平成13年から始まった「いきいきウォーカーズ倶楽部」を健康増進、病気予防、ストレス解消を目的に復活してはどうか。高齢化が進み、保険料を抑制するためにも「ウォーキング手帳」の在庫を有効活用してはどうか。

健康福祉部長 他自治体が行なっている事業も注視しながら検討していく

この事業は、旧玉名市において金栗四三氏の日本スポーツ界発展の意志を受け継ぎ開始され、市町合併後も自主的に行なっている方がおられる。現在、当市でも高齢化が加速し、社会保障制度の維持が懸念され、虚血性心疾患、脳血管疾患等の健康障害予防や糖尿病等の重症化予防、高齢者の認知



▲3,373冊の在庫があるウォーキング手帳

症予防など自己管理のための指導や支援を行なっている。現代社会では健康に関するスマホのアプリも開発され、今後、他自治体が行なっている事業も注視しながら検討していく。

QRコード▶



# 初の政策コンクール実施～政策提案の能力を高める～

議員の政策提案能力を高める目的で、初の政策コンクールを11月19日に実施。議員また議員グループから5つの政策の応募があり、プレゼンテーションを実施。議員全員で選考し上位3点をさらに精査し、議員提案として実現化を目指す。



▲政策のプレゼンテーションの様子



- 1 観光拠点・防災拠点における  
公衆無線LAN整備
- 2 防災対策
- 3 美しい玉名づくり(持続ある社会づくり)

# 24時間の小児医療体制の構築を求める決議書、 くまもと県北病院へ提出!



◀決議書を提出する  
中尾議長(中央)と北本議員(くまもと  
県北病院機構設立組合議会議長:右)、  
左は山下理事長(くまもと県北病院)

## 3月定例会の予定

2月	18日(火)	議会運営委員会	3月	11日(水)	総務委員会
	25日(火)	開会		12日(木)	建設経済委員会
3月	4日(水)	一般質問		16日(月)	建設経済委員会
	5日(木)	一般質問		17日(火)	文教厚生委員会
	6日(金)	一般質問		18日(水)	文教厚生委員会
	9日(月)	一般質問(予備日)		25日(水)	閉会
	10日(火)	総務委員会			

※都合により変更になることがあります。

## 編集後記

議員の任期も折り返しを迎え、今議会では、議長、副議長、各委員会の改選が行なわれた。議会広報広聴特別委員会も新メンバーとなった。これまでレイアウトの変更など、読みやすい紙面改革に取り組んできた。超情報化社会の現代において、あらゆる情報がネットで得られるようになった。議会においてもネット中継などその流れに乗り遅れない様改革に取り組んでいるが、一方で紙媒体としての「議会だより」の意義を今一度見つめなおし、さらなる紙面改革に取り組んでいきたい。

議会広報広聴特別委員会 委員長 北本 将幸

### 議会広報広聴特別委員会

(委員長) 北本 将幸 (副委員長) 赤松 英康  
(委員) 坂本 公司 吉田真樹子  
古奥 俊男 松本 憲二  
徳村登志郎 嶋村 徹

### 表紙のイラスト



玉名女子高等学校  
まつお あみ  
松尾 亜美さん  
金栗さんと、十二支と一緒に  
走る様子を描きました。今年は  
子年なので、ねずみが先頭です。

☆ホームページのアクセスは、検索画面で   を入力してクリック!